

使用料・手数料が 10月から変わります

平成24年3月の市議会定例会で、体育施設などの使用料や各種証明などの手数料の改定案が可決され、10月（一部平成25年4月）から実施されます。今月は10月から改定する料金の概要をお知らせします。
※見直しの考え方や料金の詳細については、5月号・6月号をご覧ください。
平成25年4月から改定する使用料については、3月号でお知らせする予定です。

体育施設

■体育館共通（市民・大麻・東野幌・青年センター）

個人使用1回の料金では、高校生・大学生・一般を増額し、小・中学生と高齢者を減額しました。（単位：円）

区分	個人使用				登録クラブ使用	
	1回		1か月定期		1回	
	現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後
小学生・中学生	60	40	480	240	600	400
高校生	90	100	720	600	900	1,000
大学生・一般	130	200	1,040	1,200	1,300	2,000
高齢者（65歳以上）	130	100	1,040	600	(130)	1,000

現行9割減免、改定後は減免廃止←

■青年センタープール

個人使用1回の料金では、大学生・一般を増額し、小・中学生、高校生は据置、高齢者を減額しました。（単位：円）

区分	個人使用						登録クラブ使用	
	1回		1か月定期		回数券		1回	
	現行	改定後	現行	改定後	現行 (11回分)	改定後 (6回分)	現行	改定後
小学生	80	据置	640	480	800	400	600	400
中学生	100	据置	800	600	1,000	500	700	500
高校生	250	据置	2,000	1,500	2,500	1,250	1,200	据置
大学生・一般	400	500	3,200	3,000	4,000	2,500	2,000	2,500
高齢者 (65歳以上)	400	250	3,200	1,500	4,000	1,250	(200)	1,200

現行9割減免、改定後は減免廃止←

■研修室など（青年センター・東野幌体育館）

音楽室・研修室・サークル室・調理室・和室・暗室などの料金を減額しました。

勤労者研修センター

各室の料金を増額しました。（単位：円）

区分	午前		午後		夜間		全日	
	現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後
研修室1	1,000	1,200	1,300	1,600	1,600	1,900	3,900	4,700
研修室2	2,000	2,400	2,700	3,200	3,200	3,900	7,900	9,500
研修室3	500	600	700	800	800	1,000	2,000	2,400
研修室4	400	500	600	700	700	800	1,700	2,000

農村環境改善センター（多目的ホール）

体育館の個人使用1回と同様の改定を行いました。（単位：円）

区分	個人使用	
	1回	
	現行	改定後
小学生・中学生	60	40
高校生	90	100
大学生・一般	130	200
高齢者（65歳以上）	130	100

セラミックアートセンター

企画展示室・研修室は減額し、ガス窯は増額、電気窯は減額しました。（単位：円）

区分	全日		区分	専用使用（1回）				
	現行	改定後		現行	改定後			
各室	企画展示室（全室利用）	26,300	19,600	設備	ガス窯	本焼	36,000	41,000
	企画展示室（半室利用）	13,200	9,800		電気窯Ⅰ	本焼	3,000	2,600
	研修室	13,800	10,100		電気窯Ⅱ	本焼	6,000	5,100

市民の利用促進のために

料金改定のほか、次の見直しを行いました。

- ①公民館の調理実習室
12:00～18:00の間、1時間単位での利用ができるよう変更
- ②市民会館・市民文化ホール・公民館
市民以外の受付については、市民よりも1か月後から開始とするよう変更。

各種手数料

改定する主な項目および金額など

住民票記載事項証明、区画整理（区域内・地積・換地処分）証明、町名地番変更証明、農用地区域証明、転作助成金交付証明、道路用地境界証明、無職無収入証明、不在籍証明、不在証明、罹災証明、その他の証明、住民票または戸籍附票の閲覧、地籍に関する図書・公簿等の閲覧、公簿等の閲覧、固定資産課税台帳閲覧、住民票または戸籍附票の写しの交付、確認申請副本写しの交付【1（件・通・世帯など）：現行2,500円→改定後3,000円】

納税証明、営業証明、所得証明、租税・公課証明、土地建物証明
【1（件・通・筆など）：現行3,500円→改定後4,000円】

印鑑登録証交付【1通：現行2,500円→初回登録は無料、2回目以降は3,500円】、租税特別措置法による証明【1件：現行3,500円→4,500円】、現況証明【1筆：現行4,500円→5,500円】、地籍図写しの交付【1枚：現行5,500円→6,000円】、確認申請等【100㎡を超え200㎡以内、1件：現行14,000円→18,000円】

上記のほか、申請関係、嘱託登記、その他の手数料について、増額改定の項目があります。

いろいろなまちづくり彩々展



「まちづくり彩々展」は、れんがを用いたバス待合所などの江別らしい地域のシンボリックな景観施設（ランドマーク）や、美しい景観を称える「都市景観賞」などの景観に関する情報を発信するため、毎年開催しています。

今年も、来年度に開催する第17回江別市都市景観賞の案内と、過去の受賞作品を紹介いたします。

また、紅葉や桜の名所の紹介、「野幌グリーンモール」や「四季のみち」の散策マップを展示しますので、市内の季節で楽しめる散策スポットをぜひご覧ください。

合同開催として農村地域で行われている「農村を花で彩る景観づくり」と市街地で行われている「花のある街並みづくりコンテスト」受賞作品の紹介も行います。

▽日程（休館日を除く）
 ○野幌公民館1階ギャラリー（野幌町13・6）9月25日（火）～30日（日）（25日は13時から）
 ○中央公民館1階ふれあい広場（3条5丁目11）10月1日（月）～8日（月）（1日は13時から）
 ○大麻公民館1階ギャラリー（大麻中町26・7）10月9日（火）～15日（日）（9日は13時から）

【詳細】 都市計画課 ☎ 381・1038

市では、「自然」や「原風景」、「れんがの温かさ」を身近に感じる江別らしい景観のあるまちを目指しており、それを皆さんと一緒に実現させるために、身近な景観づくりなどを紹介します。

平成24年度 ふるさと江別塾 —四大学連携まちづくり市民大学—

江別市では、市内に所在する大学の“知”を活かし、皆さんの様々な学習要求に応えるとともに、皆さんが地域創造のための問題意識と知識を獲得され、まちづくりに主体的に参画していくための学習の機会として、市内4大学（1短期大学部を含む）との連携で「ふるさと江別塾」を開講します。

13回目となる本年度も、4大学の先生方がそれぞれの専門分野で各大学の視点から講義します。お気軽にお申し込みください。

定員 100名（先着） **受講料** 無料

申込・詳細 各講座とも電話・ファクス・郵送にて下記へお申し込みください。

生涯学習課生涯学習係（高砂町24-6 ☎ 381-1062 FAX 382-3434）

	日時	内容	講師	会場
第1回	10月6日(土) 9:15～	開講式		北翔大学
	9:30～12:40	①江別の防災のまちづくり	短期大学部 齊藤 徹 学長	
			②暮らしの中の安心安全	生涯学習システム学部 芸術メディア学科 千里 政文 教授
第2回	10月27日(土) 9:30～12:40	①干支の動物の寄生虫シリーズ～魚類の寄生虫～	獣医学群 福本 真一郎 教授	酪農学園大学
		②ソバとそばの話Ⅳー日本各地の在来種ー	農食環境学群 我妻 尚広 教授	
第3回	11月10日(土) 9:30～12:40	①シニア世代の生きがいについての一考察	情報メディア学部 山本 哲二 教授	北海道情報大学
		②メディアの始まりー出版・映画・ラジオー	情報メディア学部 高野 敏夫 教授	
第4回	11月17日(土) 9:30～12:40	①人口減少社会と地域	経済学部 平澤 亨輔 教授	札幌学院大学
		②2012アメリカ合衆国大統領選挙と大統領の役割	人文学部 平体 由美 教授	
	12:40～	閉講式		

えべつ未来市民会議 を開催しています

江別市新総合計画の策定に向け、これから江別市で何に取り組んでいくべきかを市民の目で議論していただくための「えべつ未来市民会議」（42委員により構成）を設置しており、9月中は現在のところ次のとおり開催を予定しています。

今後の開催予定についても、日程などが決まりしだい、市のホームページなどでお知らせしますので、傍聴を希望される方は当日直接会場へお越しください。



【第8回市民会議（第4回部会）】

①安全・安心部会 9月2日(日) 13:00～市役所西棟会議室1号・2号。②高齢化・市民活動部会 9月3日(月) 18:30～市役所市長公室。③まちづくり部会 9月4日(火) 18:30～市役所市長公室。④環境・文化部会 9月5日(水) 18:30～江別市民会館21号室。

【詳細】 政策調整課総合計画担当

☎ 381-1295